



# MESSAGE NOTES

## 種蒔く人は、みことばを蒔く

マルコの福音書 4 章

ロイド・フラハティ

### 湖のほとりで教えるイエス様

#### 1. 種を蒔く人が種蒔きに出かけた。(マルコの福音書 4:3-9)

##### a) 蒔いていると、種が色々な状態の地に落ちた。

固い－道端 岩－岩地 茨－茨の間 良い－良い地

##### b) たとえを説明するイエス様

さて、イエスだけになったとき、イエスの周りにいた人たちが、十二人とともに、これらのたとえのことを尋ねた。(マルコの福音書 4:10)

マルコの福音書 4:14 種蒔く人は、みことばを蒔くのです。 15 道端に蒔かれたものとは、こういう人たちのことです。みことばが蒔かれて彼らが聞くと、すぐにサタンが来て、彼らに蒔かれたみことばを取り去ります。16 岩地に蒔かれたものとは、こういう人たちのことです。みことばを聞くと、すぐに喜んで受け入れますが、17 自分の中に根がなく、しばらく続くだけです。後で、みことばのために困難や迫害が起こると、すぐにつまずいてしまいます。18 もう一つの、茨の中に蒔かれたものとは、こういう人たちのことです。みことばを聞いたのに、19 この世の思い煩いや、富の惑わし、そのほかいろいろな欲望が入り込んでみことばをふさぐので、実を結ぶことができません。20 良い地に蒔かれたものとは、みことばを聞いて受け入れ、三十倍、六十倍、百倍の実を結ぶ人たちのことです。」

#### 2. 光り見えるため

マルコの福音書 4:21 イエスはまた彼らに言われた。「明かりを持って来るのは、升の下や寝台の下に置くためでしょうか。燭台の上に置くためではありませんか。22 隠れているもので、あらわにされないものはなく、秘められたもので、明らかにされないものはありません。23 聞く耳があるなら、聞きなさい。」

#### 3. ひとりでに?

マルコの福音書 4:26 またイエスは言われた。「神の国はこのようなものです。人が地に種を蒔くと、27 夜昼、寝たり起きたりしているうちに種は芽を出して育ちますが、どのようにしてそうなるのか、その人は知りません。28 地はひとりでに実をならせ、初めに苗、次に穂、次に多くの実が穂にできます。29 A 実が熟すと、すぐに鎌を入れます。収穫の時が来たからです。」

### まとめ: 種蒔く人は、みことばを蒔く

種とはみことばで、イエス様がみことばです。私たちはイエス様を宣べ伝えるのです。

マタイの福音書 5:16 このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。